

スリー
3コール

企業きぎょうやお店では、「電話は3コール以内に出る」と、決めていることが多いものです。

人は、呼び出し音が3コール以上続くと、「待たされている」と感じるそうです。電話を掛かけてくれた相手を思いやるルールだといえます。

スマホや携帯電話けいたいがあたりまえとなり、家庭に固定電話を置くことが少なくなつた現代は、「相手が誰だれかわからない」電話に出る機会も少なくなつたといわれています。

そのため、職場の電話に出ることに強い不安や恐怖きょうふを感じる若い人も多いそうです。確かに、慣れないうちは苦手に感じるのも無理はありません。

こう考えてみてはどうでしょう。電話を掛けてくれるのは、あなたの会社に興味を持ってってくれる人、つながりを持つとうとしてくれる人です。ご縁えんでつながれた相手だと思えば、怖こわいという気持ちも和やわらぐのではないでしょうか。

電話の応対は、良いご縁を会社にもたらす重要な役割です。勇気を出して、ご縁をつないでいきましょう。

今日の言葉

ご縁の電話を大切に

今日の気づき

.....

.....

.....

.....

コメント

.....

.....

.....